

# リノベ専用 新発泡ウレタン工法のご案内

99%以上の新築マンションでスペックされている現場発泡ウレタン吹付工事。

ついに！リノベーション工事でもスペック可能になりました。



**NENGO**

## 【リノベ専用 新発泡ウレタン工法の長所と短所】

### ■ 長所 ■

- 1) 2トントラック設置スペースが不要。
- 2) 道路使用許可の取得手続きが不要。
- 3) トラック設置困難（交通量多、近隣事情など）でも施工可。
- 4) 動力・発電機手配が不要（家庭用電源（100V 20A）で施工可）。
- 5) 車載型（200V 40A）発泡機と同材料で結露防止工事ができる。
- 6) ポータブルタイプ吹付けウレタン（インサルパック（ABC 商会）等）、に比べ、高品質・低価格。
- 7) 改修工事では定番断熱材であるグラスウールやスタイロフォームに比べ、結露防止効果が向上し、お客様に室内機能向上をアピールできる。

### ■ 短所 ■

- 1) 搬入路の有効幅によっては機械搬入できない＝施工不可の場合もある。
- 2) 車載型発泡ウレタン吹付けに比べ、施工価格が高い。（原料タンク等の機械周辺の毎回洗浄作業や、使い捨て資材などのコストUP要因がある）
- 3) 150 m<sup>2</sup>程度が1日の施工量上限と少ない（電力100V仕様の為）。
- 4) エレベーターや通路など、搬入路の養生が必要。
- 5) 近隣に機械搬入用2tトラックを置けるコインパーキングが必要。

## 【 搬入機材一式 】



### ■エンジンコンプレッサー（3馬力・防音型）■



重量：約 45 kg

幅：80 cm 奥行：60 cm 高さ：70 cm



エンジンコンプレッサーは駆動時に空気を必要とするため、室外設置とします（現場から 100m の距離まで設置可能です。設置場所次第では、近隣様から室外設置承諾をお願いいたします）。

止むを得ず室内設置の場合、酸欠事故防止策として送風機（右図・5 m<sup>3</sup>/分）を使用し強制換気をさせていただきます。その場合、換気は開口部から排気しますが、ウレタン臭も排気されるため、極力室内設置をお勧めします。

■発泡機 ガスマーFF1600 (100V改良型) ■



重量：約 160 kg

幅：70 cm 奥行：105 cm 高さ：125 cm

発泡機サイズが搬入機械の中で最大のです。

よって、発泡機の搬入が施工条件となります。

■圧送ホース (エアーホース、キャプタイヤ共) ■



重量：約 40 kg

幅：80 cm 奥行：70 cm 高さ：100 cm

全長 30m。これは発泡機設置場所からの施工可能範囲です。

キャプタイヤは 50m。これは電力と発泡機の距離と同じです。

■副資材等■



幅 95 cm 奥行 75 cm 高さ 175 cm

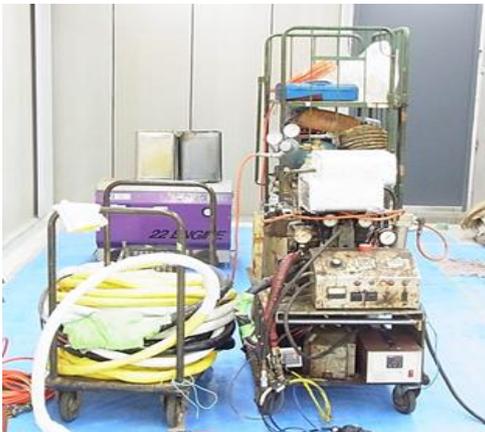
副補助タンク、一斗缶 (内容：原料)、工具、予備部品、コンプレッサー用ガソリンなど。約 180 kg を上限に準備します。

## 【 発泡機の維持管理と施工の流れ 】

### ■倉庫作業■

- 1) 機械をセットして保護油をウレタン原料に入れ替える。
- 2) 加圧、駆動テスト（テスト発泡は発生材が出るので行わない）。
- 3) 必要量の原料をドラム缶から一斗缶に移す。
- 4) トラックに積み込む。

### ■現場作業■



- 1) 搬入
- 2) 発泡機をセット

← 施工場所に機材を搬入し、発泡機等をセットした状況です。



- 3) 開口部などを養生

← 窓を養生した時の状況です



- 4) 発泡ウレタン吹付け

← 発泡ウレタン吹付け状況

- 5) 厚みチェック
- 6) 養生バラシ ～ 清掃
- 7) 発泡機解体（圧送ホース、コンプレッサーなどはずす）
- 8) 搬出 ～ 積込み

#### ■倉庫作業■

- 1) 発泡機をトラックから降ろし、再セット。
- 2) ホース、機械からウレタン原料を抜き、洗浄液（メチクロ）を2回通す。
- 3) 洗浄液を抜き保護油を通す。
- 4) 機械を外し、所定の位置に収納する。

#### 【 搬入・施工条件 】

- 1) マンション上階などの場合、エレベーター搬入が可能であること（発泡機サイズが目安）。  
（搬入路の養生は元請様にて事前対応をお願いいたします）
- 2) 搬入経路にまわり階段がないこと。
- 3) 現場内に発泡機を設置するスペースが必要（4 m<sup>2</sup>～6 m<sup>2</sup>）。  
（逆梁の場合、室内に機材設置ができません。共用廊下などの使用許可が必要です）
- 4) 電源は100V20A（最低15A）以上があること。
- 5) 施工中、発泡ウレタン特有の刺激臭が発生します。近隣様へのご説明をお願いいたします。
- 6) その他、営業による現場調査時にお打合わせさせていただきます。